

## キシツツジ、ヤマツツジ、モチツツジ、エリモツツジの説明

キシツツジは本州(中国地方)・四国・九州(北部)に分布、河岸岩上に自生。開花期は4～5月。

ヤマツツジダブル咲きはヤマツツジの愕が花弁化している。ヤマツツジは北海道、本州、四国、九州に分布し開花期は4～5月。

モチツツジは落葉又は半落葉の低木。静岡県・山梨県～岡山県と四国に分布。主に低山地や丘陵地に自生、明るい林のなかで多く見られる。高さは1～2m。開花期は4月～6月。

エリモツツジは北海道の山野に見られ、暖地では常緑性、寒地では落葉性でツツジの中では最も背が大きくなります。花色は通常朱赤ですがこちらは白花です。

### 育て方

ツツジはひとまわり大きめの鉢に植え付けるか地植えをします。酸性土壌を好むため、植え込む時は培養土に鹿沼土やピートモスを混ぜて植えます。酸性に調整されたブルーベリー用の培養土ではそのまま植え込むことができます。暑さ寒さに強く、日当たりから半日陰を好みます。ツツジ、サツキ類は連作障害がおきるので同じツツジ科があった場合は土を入れ替えて植え付けします。

### 植え込み後の管理

植え込み後はたっぷりと水やりをします。鉢植えの場合は鉢の下から水が出るまで水を与えます。そして土の表面が乾いたら、たっぷりと水やりをします。

**枝を剪定するときは**花が咲き終わってから剪定を行います。他の時期に剪定をすると花芽を切ってしまう、翌年に花が咲かないこともあるので6月中旬までに行いましょう。

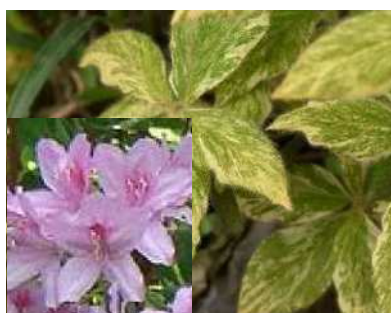
キシツツジ



ヤマツツジダブル咲き



モチツツジ斑入り



エリモツツジ白花

